

私が、新型コロナウイルス感染症について初めて議会報告させていただいたのは、令和2年3月でしたので、本当に長い期間であることを実感しています。

また、感染症対策のため生活の中に以前とは違った様々な変化が起こっていて、大人の私たちでもストレスを感じることも多いので、子どもたちにとっては、本当に大変なことだと思っています。

感染症対策で制約された中であっても、子どもたちの笑顔に出会うと元気になりますし、笑顔であって欲しいといつも願っています。

福岡県では、令和2年8月20日付で、「福岡コロナ警報」と今後の対応について、次のように公表しています。

1. 8月5日付けで発動した「福岡コロナ警報」については、8月19日現在、次の①から④までの現状にあることから継続すること。

①「感染者数」は、基準を超えているが、発動時点よりも減少していること。

②「感染経路不明者の割合」は、直近2日間は基準を下回っていること。

③「病床稼働率」は、基準を超え、上昇していること。

④「重症病床稼働率」は、基準以下となっているが、上昇していること。

2. 8月22日以降は、事業者、及び県民に対し、次の(1)及び(2)のように協力を要請すること。

(1) 接待を伴う飲食店等は、業種別ガイドラインを遵守するとともに、県の「感染防止宣言ステッカー」を掲示するなど、感染防止対策に取り組んでいる旨が利用客に分かるようにすること。

(2) 県民は、接待を伴う飲食店等で、業種別ガイドラインを遵守していない店の利用を自粛すること。遵守しているかどうかは、感染防止対策に取り組んでいる旨が分かる、県の「感染防止宣言ステッカー」の掲示等を確認すること。

市民の皆さまは、これらのことをしっかりと踏まえていただきますようお願いいたします。

更に、今年も猛暑がしばらく続くようですので、日中暑い時間帯の外出は控えることやこまめな水分補給等の熱中症対策を取っていただくとともに、手洗い、咳エチケット、マスクの着用、密集・密閉・密接の回避等の感染対策を習慣化していただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症とは、長く向き合っていかなるを得ない状況にありますが、力を合わせて乗り越えて行きましょう。私も共に頑張ります。

令和2年8月28日  
中間市長 福田 健次